

平成30年度  
第2回 帯広市スポーツ推進審議会  
議事録

日 時 平成30年9月19日（水）13：30～14：45

場 所 帯広市役所10階 第5B会議室

出席者

会長	小柴 満	帯広市体育連盟
	川岸 仁	帯広市体育連盟
	野村 勇	帯広市体育連盟
副会長	吉田小百合	帯広市スポーツ推進委員協議会
	加藤 瑞希	帯広市PTA連合会
	山角 輝雄	帯広市老人クラブ連合会
	川口 久	教育委員会指名
	大竹 京子	教育委員会指名
	増田久美子	教育委員会指名

欠席者

	河西 智子	帯広市体育連盟
	村田 浩一郎	帯広畜産大学
	川上 義史	帯広市医師会
	久保田博己	帯広市青少年育成者連絡協議会
	飯田 昌克	帯広市保育所（園）父母連合会
	熊谷 操	一般公募
	柚原 俊一	一般公募

○事務局：葛西室長、河瀬主幹、村井副主幹、幸田主査

1. 開会

13：30

村井副主幹の司会により開会する

2. 会長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小柴 満

### 3. 審議事項

#### (1) 平成30年度帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞の選考について

事務局から選考資料1 推薦要領を説明する。・・・・・・・・・・村井副主幹

専門部会長から選考結果の報告を説明する。・・・・・・・・・・川岸部会長

事務局からスポーツ賞・スポーツ奨励賞に係る今後の日程について説明する。

・・・・・・・・

#### <質疑>

委員：スポーツ奨励賞の個人の部で受賞とならなかった方について、理由としては年齢別の大会であったためか。

事務局：年齢別の大会であるため該当にならないものである。

委員：中体連主催大会ではない場合は該当とならないのはいかがか。中体連に含まれる部活動とはどのようなものか

委員：部活動は教育活動の一環であり、学校内で練習が行えるものが対象となる。そのためボクシングなどのジムやクラブチームなどは対象とはならない。

委員：対象となっていない競技についても表彰することはできないか。

会長：要領の見直しが可能か検討していただきたい。

#### (2) 帯広市教育基本計画について

委員より意見聴取したものをまとめた資料について説明・・・・・・・・・・村井副主幹

#### <質疑>

委員：帯広の森までの交通アクセスは改善が必要である。バスも利用しづらく、自家用車でも複数競技の大会が重なると渋滞や駐車場が不足する。

事務局：バスは利用者が増加しなければ、減便となるので、多少不便でも利用していただきたい。道路については難しい

委員：合宿誘致について、大会などで来られる方から帯広の森研修センターに宿泊出来ない話をよく聞く。研修センターの定員は何名か。施設の整備が必要ではないか。

事務局：研修センターの定員は75名。研修センターの建て替えではなく、民間のホテルを活用いただくことが望ましい

委員：ホテルの宿泊予約はホテルに直接連絡すると空きが無いと言われるが、インターネット予約のために部屋が抑えられているため。直前になると空きがある状況になる。

委員：マラソンなどの費用や選手の大会派遣の環境について他都市との比較した資料があ

れば良い。町村では大会出場の際にスクールバスをだしているが、帯広市のバスは使えないのか。

事務局：帯広市ではバスは2台もっており、市の主催事業にのみ利用している。市バスは職員が同乗したうえで運行している。スクールバスは委託しており、清川など一部の学校にバスを配置している。大会出場の送迎には使用できない。

委員：スポーツフェスティバルなどの予算も分からない。

事務局：スポーツフェスティバルは健康スポーツ推進委員会の予算で行っており、そこで予算の説明などを行っている。

#### 4. その他

#### 5. 閉 会

14 : 45